

海外における国際大会

17eme CHALLENGE GEORGE MARRANE
(通称フランスカップ)に参加して

日本協会理事 植村 繁

今までの遠征レポートは当然のことながら試合そのもの、特に技術面、精神面についてのものが大半であったように思う。それはそれなりに必要であり、今後への問題提起があった。

しかし、運営面についての報告は少なかつたように思う。プライベートであっても国際大会の運営には学ぶべき面が多々あるとこれを重点にまとめて見た、過去2回の遠征経験があると言っても2年半ぶり、それになんと言つても言葉が不自由な身では思うように学べなかつたが17回という長い歴史をもつこの大会から得るものは多かつた。以下思いつくままに記して見る。

1、大会規模

参加・7ヶ国(8チーム)

会期・5・19〜24(6日間)

会場・9ヶ所

2、運営全般

非常に良く運営されていたが、中核部と末端の差は大きく、現場係員は単に労力を提供しているに過ぎず質問にはほとんど答えられない。役員はユニフォームを着ていないし名札をつけているわけでも無いので、誰が何の担当で何という名前なのか全くわからない。

言葉をはじめすべてがフランス流で運営されていたが、プライベートな大会であっても国際大会である以上もう少し外国人に対する配慮が欲しかった。文書等に英語

が併記されているだけでお互いにずいぶん楽になるのではないだろうか。

3、本部

大会本部の所在がはつきりせず、スケジュールの確認、変更依頼等に支障があった、とくに予選段階では会場が数箇所に分れるため余計に不便を感じた。

4、スケジュール

空港到着と同時にスケジュール表が渡されたのは有り難かつたが、すべて仏語のため辞書片手での確認が一苦勞であった。

タイムスケジュールがすべて出発時刻で記入してあり、地理不案内の我々は現地へ何時頃到着するのかがわからず、会場到着から試合開始までの時間が読めず困惑した。試合終了後のパーティーなどは、始まる時間からして守られず、したがってホテル帰着は常に遅れ放題。

5、競技場

町の体育館であってもすべて正規コートが取れる。しかし天井の高さ、照度等国際試合にはどうかと思われるものもある。概して清掃が悪く、床面がほこりで滑り危険。また、フロアが細長くコートを片側に寄せて作つてあるためエンドラインぎりぎりに壁のある側と後に客席のある側とがあり、キーパーがとまどうことがある。

6、輸送

ホテル、練習場、試合場等の間の輸送はすべてバスで行われたが、大きな問題は無く、比較的スムーズに運行された。しかし、バスが遅れても本部との連絡が取れないため理由がわからずイライラすることがあった。

毎日のようにバスも運転手も変わるが、皆明るく親切で気持ち良かった。

7、宿舎

ホテルは2ツ星でまあまあのところ。しかし朝食をとる食堂がホテルの収容人員に比べて狭く、セルフサービスにもかかわらず入り口前に100人を超す行列で20分以上待たされることもしばしばであった。日本のようにチームごとに時間指定ができたらいい。ホテルはどこでも人手不足で、サービスを云々する以前の問題。このような状態では伝言など思いもよらず、日本からのFAXなどこちらから御用聞きに行かなければ本人の手元には届かない。

8、食事

食事の質はまあまあ。欲をいえばきりもないが、もう少しきめ細かさがあったらと思う。朝のホテルの食堂、昼夜の食堂いずれもセルフサービスのためか混んだ後に行こうものなら、ろくなおかずも無いことがあり、選手には気の毒であった。

食事の時間にしても、食堂サイドの都合が優先のようだが、もう少し調整して欲しかった。

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。



■料金(税込)

シングルA	7,980円
シングルB	8,180円
ダブル	13,900円
ツイン	13,590円



■料金(税込)

シングル	8,870円
ダブル	15,450円
ツイン	15,450円

シャンピアホテル名古屋

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分

■設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設備

●シャンピアホテル赤坂 ●シャンピアホテル青山 ●シャンピアホテル防府 ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国・慶州(キョンジュ市) 東京事務所(03)3386-7571

シャンピアホテル大阪

〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から南町まで徒歩12分

9、レセプション

形式をきらうのはフランス人の国民性だろうが運営はとにかく下手。手順が全くわからず、行き当たりばったりでしばしば立ち往生あまり型にはまったものも好ましくないが、何時始まったのか何時終わったのかわからないのも困るしかしそれぞれに心暖まる歓迎をしていたのだ。

特に開催各地の市長、助役をはじめとする行政サイドの応対は、形式的に出席するだけの日本のそれとは雲泥の差。格式張ったスピーチはほとんどなく歓談すること

を主にしている。

会場も改まった場所ではなく体育館の一室を使用したのが大半で、気軽に集まれる雰囲気であった。

10、選手係

役員の仕事がはっきり指示されていないのか、個人の都合が優先するのかわからないが、忙しくて食事をしていないから先に行つてくれなど。これでは不測の事態が発生した場合のことなどを考えると不安である。もっと行動力のある若手男子を配属すべきではなからうか。

ボランテニア主体のためか、勉強がてら遊びが半分の人が多かったように思う。通訳としてはほとんど役に立たない。会議では判断に苦しみ、質問に対する適時適切な答えなど望むべくもない。

会議、レセプションなどでほとんど同時通訳できる人材を持つチームと数分の一も伝えることの出来ない通訳を割当られたチームの差は試合以前の問題であろう。

以上批判的なことばかり羅列してしまつたが、日本で国際大会を開催する際の参考としてお役に立てばとあえて書き記した。

徐々にできてきており、戦う前の精神的なハンディは、少しずつではあります減少している戦いぶりでありました。

しかし、その反面積極的ディフェンスによるスタミナ不足からの失点の増加、また、激しい攻防の中での平常心で戦える精神力不足などは、頭著に受け止めなければなりません。

これについては、各国とも大型化がさらに進み、日本にとってその大型選手との接触プレーによるダメージが、後半になってのスタミナおよび精神力に影響してくるものと考えられます。

いずれにしても、大型選手に対する対策は過去からの課題であるわけですが、その他にも世界のトップクラスと対戦したことにより、課題が数多く検出できたことも今回の遠征の成果として感ずるところであります。

今後は、やはり何と言つても基本技術のマスターを優先し同時に基礎体力の養成とをじっくりと実施していくように計画して行く考えです。

ヨーロッパ・ヨーロッパと言つても、まずアジアを勝ち抜いてからのことでもあります。

目標を忘れず、少しずつでも着実に伸びていくよう努力していか考えでおりますので、どうか皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

第17回ヨーロッパ・マレーヌ杯チャレンジカップ大会を振り返って

全日本男子チーム監督・蒲生晴明

今回の遠征は、第17回ヨーロッパ・マレーヌ杯チャレンジカップ大会というヨーロッパでも伝統あるチャレンジョンシップに出場しましたが、この大会は、回を追うごとに大規模な大会になってきており、本年は、バルセロナ・オリンピックが開催される年でもあるということ、また、地元フランスがオリンピックに出場することも相俟つて一段と熱気をおびたオリンピックの前哨戦ともいべきビッグゲームでした。

参加国もそういった意味で、現在世界No.1のスウェーデン、No.2

の旧ソ連(今回独立国家共同体、略式C.E.U.)、No.3のルーマニア、そして、チェコスロバキア、キューバ、地元フランスのオリンピック出場国に、全日本と主催のU.S.IVRYの8チームでしたが、現在の世界のトップクラスで強豪揃いのチームばかりでありました。

我々全日本チームとしても、大変良い経験を積める最高のチャンスであったことはいうまでもありません。

この強豪揃いの中で、我々は積極的なディフェンスでアタックし勝利するまではいきませんでした

が、第1戦のフランスには、大接戦の末29-33の4点差の惜敗。また、第2戦の世界1のスウェーデンにも後半残り7分まで食い下がることができました。第3戦のキューバには、これまた大接戦の結果敗れたわけですが、惜しくも1点差のゲームでした。

いずれにしても、3月のヨーロッパ遠征の時点に比べ一概には言えませんが、積極的なディフェンスからの速攻での得点を含め、得点が増加したのは明るい結果であると考えております。また、ナショナル選手としての自覚と意欲が

が、第1戦のフランスには、大接戦の末29-33の4点差の惜敗。また、第2戦の世界1のスウェーデンにも後半残り7分まで食い下がることができました。第3戦のキューバには、これまた大接戦の結果敗れたわけですが、惜しくも1点差のゲームでした。

徐々にできてきており、戦う前の精神的なハンディは、少しずつではあります減少している戦いぶりでありました。

しかし、その反面積極的ディフェンスによるスタミナ不足からの失点の増加、また、激しい攻防の中での平常心で戦える精神力不足などは、頭著に受け止めなければなりません。

これについては、各国とも大型化がさらに進み、日本にとってその大型選手との接触プレーによるダメージが、後半になってのスタミナおよび精神力に影響してくるものと考えられます。

いずれにしても、大型選手に対する対策は過去からの課題であるわけですが、その他にも世界のトップクラスと対戦したことにより、課題が数多く検出できたことも今回の遠征の成果として感ずるところであります。

今後は、やはり何と言つても基本技術のマスターを優先し同時に基礎体力の養成とをじっくりと実施していくように計画して行く考えです。

ヨーロッパ・ヨーロッパと言つても、まずアジアを勝ち抜いてからのことでもあります。

目標を忘れず、少しずつでも着実に伸びていくよう努力していか考えでおりますので、どうか皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

が、第1戦のフランスには、大接戦の末29-33の4点差の惜敗。また、第2戦の世界1のスウェーデンにも後半残り7分まで食い下がることができました。第3戦のキューバには、これまた大接戦の結果敗れたわけですが、惜しくも1点差のゲームでした。



打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやっているうちに、ここまで来た。面白いなあ、くやしいな、うれしいなと言っているうちに、ここにいた。ボールいっこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango
 HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000
 ●天然皮革 ●最高級品・手縫い
 日本リーグ男子試合球

株式会社 **モルテン molten**
 東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 千130 ☎03-3625-7581代
 大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフWG



今般、理事会の要請により伝統ある全日本実業団ハンドボール連盟理事長の大役をおおせつかることになりました。

ここ数年の実達は、永年に亘り先輩諸氏が築いてこられた実績を基に、渡辺佳英会長の好リードを得て、植村繁理事長の緻密な行動力により、活発に活動していただけに、理事長交代がそれらに水を差しはすまいかと、いささかの不安を感じているところです。

したがって、本来ならば、植村氏にもう少し理事長を続けて頂くか、あるいは沢山の立派な先輩諸兄の中よりお願いすべきところでありましたが、渡辺会長と植村理事長が日本協会の副会長並びに常務理事にそれぞれご就任になり、併せて、湧永副会長の健康上の理由による辞任等、諸般の事情が重なり、誠に不本意ではありましたが、6月1日を以ってお引き受け

ハンドボールに夢と感動を求めて

全日本実業団ハンドボール連盟 市原 則之

することになりました。何れにしろ、関係各位のご協力なくしてスムーズな組織運営は出来ないと思えますので、どうか皆様方の格段のご支援とご指導をお願い致します次第です。

拘、スポーツの普及・発展には、いろんな方法がありますが、一般的には底辺の拡大と現点の強化が必要であることは象知の通りで、どの競技団体もこの2点に最大の努力を重ねているようです。また、全日本実業団連盟も同様に、今日まで沢山の関係者が、いかにしたらメジャーなスポーツになるかを常に念頭に幾多の努力を重ねて来られました。こうした努力が実って、「実業団リーグ」は、実業団連盟より独立し、「日本リーグ」となって日本協会の看板事業として定着し、ハンドボールの普及と頂点強化に多大な貢献を致しております。またメジャースポーツにするには幾多の懸案事項を抱えておりますが、運営委員のみなさんのたゆまぬ努力とアイディアのお陰で、マスメディアに乗る機会も年々増

え続け、大衆スポーツとして認知されつつあります。

しかし、今後はこの「日本リーグ」のみにハンドボールの普及・発展のすべてを託すのでなく、もっと多角的な面より活動を続けて行かなければなりません。また、日本が再びアジアの王者を奪還するには、抜本的強化策が必要であることはいうまでもなく、単に日本と韓国のナショナル選手の間で差だけを比較してみても、早急にジュニア強化の施策を打ち立てなければなりません。これには指導者や指導システムの問題外沢山の課題が山積していますが、何といつてもこうした事業を興すに必要なものは財源であります。

そこでこの財源確保の役割を果たすのが、日本リーグの出身母体でもある実業団連盟ではなからうかと考えます。日本協会の中には

いろんな部門が活動していますが、人には得手、不得手があるように、教職界の人は普及や技術、そして審判、あるいはジュニア層の強化といった分野が得意で、反面、資

金を生み出すイベントを計画したり、国際的な感覚での涉外活動やマスメディアを利用しての広報活動等は企業出身者が幾分得意であろうかと思えます。

つまり、それぞれが適材適所に得意な分野で動いてこそ真の組織力が発揮され大きなパワーを生み出します。したがって、実業団ハンドボール連盟は自らの分をわきまえて大きくハンドボール界に貢献していく為にも、沢山の国内外のイベントを企画し、これらを広くマスメディアに乗せて、普及活動やナショナル強化活動に結びつけ、そして再び男女ナショナルチームがオリンピックに出場出来るよう、多くのハンドボールファンに「大きな夢と感動」を与えていかなければなりません。

それには、実連加盟チーム各位のご理解とご協力を得て、渡辺会長を中心とした役員全員が一丸となって目的に邁進出来るよう頑張る所存ですので、日本協会並びに各連盟及び関係各位の絶大なご支援をお願い申し上げます。

合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します



明日の勝利の為に
私達が役立ちます

株式会社 エモック・エンタープライズ

〒105 東京都港区西新橋1-17-4 Y・Kビル1F

TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771

運輸大臣登録旅行代理店業 第6018

一般旅行業務取扱主任者 田川正明



楽しい大会運営を目指して

〜お手伝いいただける方、ご連絡ください〜

4月に滝口前理事長（現会長代行）から福本理事長へバトンタッチされ、新年度が始まりました。

5月はじめ、当協会理事で日本の代表的なレフェリーの島田房二、後藤登両氏がバルセロナ・オリンピックのレフェリーに選ばれたと善ばしいニュースが入ってきました。昨夏のアジア選手権兼オリンピック予選で、出場権を失った日本のハンドボール界に、明るい話題を提供してくれた両氏の活躍を、日本中のハンドボールファンは期待していることでしょう。

両氏は、日本を代表するレフェリーでありながら、先日の都民大会では、卒先し3試合の笛を吹くなど、日頃からのひたむきな努力が実り、めでたく今回のオリンピックレフェリーに選ばれたことと幸いです。是非すばらしい笛を吹いて帰国してもらいたいです。

東京都協会の事務局は、大崎電

気工業株式会社のご好意で、本社秘書室に置いていただいています。そこで業務遂行にあたっているのが、浦山洋子さんです。浦山さんは、本業（秘書）の合間に大崎電気ハンドボールチームの主務、そして昼休みや時間過ぎに、東京都協会の事務処理を行なっています。

マンモス東京は、高校チーム登録だけでも（男女）200以上あり、登録代替時などは、毎日帰宅が遅くなってしまいうそうで、その業務量は大変なものです。

6月から、第17回日本リーグが始まりましたが、今年度前期、後期2日ずつ東京大会を開催します。どちらも平日の夜、東京体育館での開催で、仕事帰りのビジネスマン（ウーマン）に見てもらいたくて、東京体育館がオープンした時から行なっております。前々回より前回、前回より今回と入場者が増えており、近い将来6千人収容の東京体育館を、いっぱいにした

と思います。また、昨年度の日本リーグ最終戦には、初めての試みで、

小学生ドッチボール「ボンボンカッパ」とのジョイントを行ないました。中学生になったら是非ハンドをやってもらいたい希望をこめた試みは、今年度も日本リーグブレイオフとジョイントの予定です。みなさんも一度足をお運び下さい。

12月になりますと、全日本総合選手権が東京体育館で行なわれます。東京都協会のメンバーは、前日の準備から最終日まで4日半、年末の忙しい時期に、職場を離れて大会運営するため各自スケジューリング調整に苦慮しています。しかし、東京都協会のメンバーには、これが終わらないと正月が来ない人が多いです。来年、再来年は、東京開催でないとのことで、年末に忙しい思いをしなくて済みますが、全日本総合がない年は、残念な気がします。

東京では、毎週のように何らかのスポーツイベントが行なわれていますが、ハンドボールの入場者数が減少しないように、一人一人が知恵を出し合い、楽しい大会運営を目指しています。

また、東京在住、在勤の方でお手伝いいただける方がいらっしゃいましたら、他薦、自薦問いませんので是非事務局浦山さんへご連絡をお待ちしています。（電話・三四四一―二一〇）

- ▼平成4年度行事
- 5月・都民大会（中大、JUK I 体育館）
- 7月・日本リーグ東京大会（東京体育館）・国体都予選（JUK I 体育館）
- 8月・全国高専選手権
- 11月・東京都選手権（JUK I 体育館）
- 12月・全日本総合選手権（東京体育館）

- 1月・読売旗争奪関東中学生大会（中大）・読売杯争奪関東ちびっこ大会（中大）
- 日本リーグ東京大会（東京体育館）
- 3月・日本リーグブレイオフ（国立代々木第一体育館）



中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭 光

本 社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 3451-4161(代)

創業74年



“夢を育てて50年”

大学(山崎 武代表理事)
26チーム

※社会人(丸井一人代表理事)
50チーム

※実連を含む(森 集代表理事)
現場の指導者の情熱は“負けたらあかん”と脈々と引き継がれている。

インターハイ予選は全国で勝つよりも大阪代表を勝ちとることの方が難しいといわれるほどで、毎年激しい戦いが繰り広げられている。大阪市中央体育館で行なわれるようになった決勝リーグには、父母、応援団をはじめ若きハンドボールラーたちで国際大会さながらの盛況を連日見せている。

毎春全国から広く参集し熱戦を展開する恒例となった中学校の対抗戦も、平成3年より協会主催とし「フレンドシップ大会」と名称も変え新たなスタートをしている。大阪一韓国の中学校レベルの交流が神田会長、山中善之祐(協会参与)の尽力で斬道にのったことはなにより喜ばしい。

次代のハンドボール発展を占う

重要な要素に、小・中・高の育成はいうまでもないことだが、都市の連盟設立とその充実であろう。

中体連、高体連、学連、実連などそれぞれは立派に組織で活動しているが、各府県共に郡・市レベルの連盟組織が少ない。大阪では7年前より独自の郡市大会を開きその助長に役立っている。

大阪市(山田稔会長・協会副会長)、堺市(山本清二会長)、豊中市(遠藤信三会長)、八尾市(内田邦夫会長)、岸和田市(渡辺忠重会長)、貝塚市(佐伯未子会長)、池田市(細井平会長)が既存しているが、前田吉弘(協会参与)の力添えて高石市が今年中に連盟として発足する運びである。

堺市と豊中市の定期戦が22年間も続いているのは全国でも珍しい。大阪市が主催しているハンドボールフェスティバルは、11人制ハンドボールをなつかしむ学連QBも合流し、協会も共催、大阪秋のイベントに定着しつつある。

平成9年、第52回国民体育大会の大阪開催とハンドボール競技の

堺市、高石市開催が決定している。府市の組織の確立と共に準備体制が整えられる内で源野幸次(協会理事)が国体準備委員スポーツ主事として教育委員会に加わった。

上部組織大阪体育協会には従前より村田弘(協会顧問)が常務理事として、協会を代表し参画されている。

組織が大きく育つ時“協調”統合が必要だ。分化↓統合をくり返しながら大きく育てたい。

ハンボールを通じての仲間づくり、古い人と新しい人との語り、50周年事業はそんな意味でも大きな役割を果たしている。即ち平成3年10月「友の会」(中出盛雄会長)が発足し、情報の提供と若いボールラーたちの激励、その第一弾となったのは、春の高校選抜で見事優勝を遂げた四天王寺高校(繁田順子監督)を祝う宴が催されたことだ。こんな会が何度も開かれることを願いたい。

バルセロナへの夢消えたとはいえず、今日をアトラクタへの第一歩として。忍耐・和協・飛躍

大阪協会だより

大阪ハンドボール協会の設立は昭和15年である。その50周年記念行事が神田清会長のもと望月伸三郎(現副会長)を実行委員長として各界からの協力をいただき、平成2年11月4日盛大に実施することができた。

それから1年、ひとつの区切りを終えて新たなスタート台に立っている。

大阪は日本ハンドボールの先駆者といわれつづけ、夢と希望を育て、くれた先輩たちの偉業は大きい……。その功労者、故馬場太郎先生、故山田計先生のお姿も今は無い。

それぞれ組織の努力が実り、400チームが登録される大所帯である。

中学校(今井修一委員長) 127チーム

高校(高橋精一委員長) 197チーム

一瞬のきらめきと 積極果敢な チャレンジャー

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

音のない体育館、誰もいないグラウンド。そこにハンドボールという魔法がかかると、興奮のるつぽと化してしまう。

日本ハンドボール協会検定工場



●本社 東京都千代田区神田司町2丁目7番地 郵便番号 101 電話 (03) 3292-5411

第33回全日本実業団選手権大会(男子の部)

本田技研が2年連続2回目の優勝を飾る

第33回全日本実業団選手権男子の部は、5月8日から10日までの3日間、愛知県・枇杷島スポーツセンターで開催されました。参加チームは前年優勝の本田技研をはじめとした12チームで、各チーム激しい攻防をくり広げた。昨年末の全日本総会で初優勝を飾った日新製鋼は2回戦で湧永製菓の前に敗退。また、第1回の日本リーグで久しぶりの復活優勝を遂げた大同特殊鋼も準決勝で大崎電気に延長の末敗れ、決勝は本田技研と大崎電気の顔合せとなった。

決勝戦も互いに譲らぬ激しい攻防を見せたが、一歩リードした本田が逃げ切って2年連続2回目の優勝を飾った。

1回戦

本田技研 9-10
熊本 13-9
19 トヨタ自動車

〔戦評〕前半、10分間は両チームとも堅さからイーजीミスが目立ち、3-3と互角の立ち上がりとなる。10分過ぎ、本田熊本が3連続得点で主導権を握るかに見えたが、トヨタ・香井の3連続得点で得0 0 9 1 0 7 2 0 0 0 0 0 0

〔自動〕本森井田村輪元塚々田内中
〔自由〕山富香川田三杉大野光山田

G K F P 審・岡本 成

〔本〕本野中口崎中内島中玉村
〔熊〕坂宮矢田山川田堀寺大見中
得0 0 2 0 2 4 5 3 2 2 1 1

22

逆転し10-9で終了する。後半5分で逆転した本田熊本に對し、トヨタも三輪のミドル等の頑張りで1点差で中盤を迎える。残り10分過ぎまでに速攻、ポストでの連続得点で5点差に広げた本田熊本が追いつがるトヨタを振り切って逃げ切った。

日新製鋼 15-8
9-9 17 トヨタ

〔戦評〕前半、10分過ぎまで6-1と日新の一方的なりードとなりこのまま日新のペースで試合が運ばれるかに見えたが、イーजीミスなどで波に乗り切れないうま前半を終了した。

後半に入っても日新はペースを戻せず17分には20-16とされ、そこでエース西山を投入、西山の3連続得点もあって24-17で日新が

勝った。

得0 0 3 0 0 2 5 3 0 0 0 4
〔体〕田辺田島山蔵部井島野鳴野
〔車〕宮渡野君中大岡酒小川寺長

G K F P 審・工川 藤合

〔新〕原川田山沢斐村田内口崎中
〔日〕篠宇堀西鮎甲木池源坂河野
得0 0 4 3 0 0 2 4 3 2 0 6

24

中村荷役 11-8
11-10 18 大同特殊鋼 星崎

〔戦評〕前半、中村はGKの好プレーにもかかわらずセットでのパスシュートで手痛いミスをし、大量リードを奪うことができない一方、ラスト6分で森山が退場となった星崎はGKを中心によく守り、11-8と中村の3点リードで折り返す。

後半開始直後、中村は田口が退場。しかし、星崎のルーズボール等から速攻をからめた2連続得点でリードを広げる。また、田口の再び退場の後、星崎は両宮、呉のダブルマンツを試みるが、中村は3-4のセットで得点を挙げ、ひけをとらない。結局、このマンツは最後まで続くが、イーजीミスの多かった星崎はあと一歩届

かず、18-22と中村の4点リードで終った。
〔星〕崎谷山取本井米浜田谷本館
〔松〕五森名松平久横本水宮本
得0 0 3 3 5 3 3 3 0 4 0 0 0 0

G K F P 審・高田 村

〔役〕井上口村 宮尾島木 中石
〔荷〕石井田西 西八元高 田明
得0 0 1 1 3 3 10 1 2 1 0 0

三景 10-11
10-14 6 20 三陽商会

〔戦評〕前半、三陽は出だし2点を連続し、このまま波に乗るかと思われたが、イーजीミスが続きそれを三景が得点につなぎ、15分過ぎには7-3とする。三陽はそのまま自分達のペースを取り戻せず、11-6で前半を終了した。

後半は三景がミスを連続して出し、14分には13-13の同点となった。15分には三陽が逆転し、このままいくかと思われたが、三景もふんばり、点の取り合いの好ゲーム

〔宇〕藤濱飯小湯渡佐濱田近大
〔陽〕川原川島原井辺藤田中藤村
〔三〕田
得0 0 0 2 3 0 3 1 4 3 4 0

G K F P 審・中野 井

〔景〕田村橋井田山野橋橋熊田
〔三〕神中高金清小小高高大森
得0 0 1 3 5 2 6 1 3 0 0 0

21

ムとなる。ラスト2分で三陽の飯島が退場し、その間に三景・清田のポストシュートで21-20としてそのまま逃げ切った。

2回戦

本田技研 12-7
17-7 14 本田技研

〔戦評〕前半開始10分までに本田技研はソツのないプレーで7-2とリードを広げる。また、本田熊本も必死に食い下がろうとするのだが、コンビプレーがうまくかみ合わず、加えて本田技研GKの橋本の好キープングにあつてなかなか特点をあげられず、12-7で折り返す。

後半に入っても本田熊本はコンビプレーがネックとなり、セットプレーで攻め切れずに逆速攻で失点するケースが目立ち、29-14で本田技研が制した。

〔熊〕坂宮矢田山川田堀寺大見中
〔本〕本野中口崎中内島中玉村
得0 0 1 0 1 2 3 2 2 3 0 0

G P F P 審・清水 塚

〔本〕木本吉羽井藤基松村根下里
〔高〕橋弥丹藤内梅平山関木中
得0 0 4 3 6 0 4 3 3 3 5 0 1

湧永製菓 20-12
20-10 16 日新製鋼

〔戦評〕前半開始後やや押され気味の湧永だったが、長沢のシュ-

29

14

トが決まった後、徐々にペースを盛り上げ、両GKの攻防戦へと展開する。その後、湧永・中山のシユートが決まり出し、波に乗ってリードを広げ、12-6で折り返す。後半に入っても湧永は主導権を譲らず、またGK多田の好プレーも手伝い32-16で勝利を収めた。

ユート、コンビプレーがうまく決まり、波に乗り始めるが、中村も必死に食い下がり、あと一步のリードが奪えない。結局、試合は24-20で大崎が抜け出し、勝利を得た。

G K
F P
審・岡本
成

〔永〕 田野 巻原 村田 山 沢 塚 本 中
〔湧〕 多河 酒河 玉堀 中長 荷 鎌 松 田
得 0 0 2 5 3 4 8 5 0 2 0 3

大崎電気 24
13-11
8-12
20 運 輸
中村 荷 役

〔戦評〕前半15分ぐらいまでは、呉の活躍によって中村のペースで試合が運ばれるが、その後大崎も得点を重ね、一進一退の好ゲームになる。

後半開始直後、大崎はロングシ

得 0 0 2 0 5 4 1 0 2 6 0 0
〔荷〕 井上 口村 宮尾 島木 中石
〔役〕 石井 田西 朴 雨八 元高 呉 田明

G K
F P
審・小路
山

〔大〕 渡佐 大珍 武首 魚菅 藤宮 柏土
〔崎〕 辺 藤 橋 田 田 藤 住 田 井 下 崎 屋
得 0 0 0 0 1 6 5 2 2 0 4 0 6

24

20

大同 35
17-18
8-9
17 三 景
特殊 鋼

〔戦評〕前半、大同は株の巧みなパス回しによって得点を重ね、守っては高い位置でのディフェンスで相手を寄せつけず、試合の主導権を握り、18-9と一方的なリードで折り返す。

後半に入り、三景は出足で高橋がPTをはずし、リズムをつかめないままゲームは展開される。中盤に入っても大同は攻撃の手を緩めず、ロング、ポストシユートでさらにリードを広げて、結局、終始大同ペースで終った。

得 0 0 6 0 2 1 0 1 3 0 0 0
〔景〕 田村 橋井 田山 野 橋 橋 熊 田
〔三〕 神中高 金清 小 小 高 高 大 森

G K
F P
審・川合
藤 合

〔吉〕 藤村 生 井 岡 藤 萬 村
〔同〕 秋 内 高 朝 藤 未 佐 阿 宇
得 0 0 3 2 3 4 4 9 6 2 0 2

順位決定戦

トヨタ 13-10
17-12
22 大同 特殊
自動車 鋼星 崎
〔戦評〕立ち上がり、大同星崎の

守りが良く、2点リードで主導権を握る。トヨタも三輪のミドル、香井の速攻、サイドシユートで離されず、20分過ぎには逆転する。これに対し、大同星崎は三輪、川田にダブルマンツォディフェンスをしいて食い下がり、13-10とトヨタの3点リードで前半終了。

後半に入っても大同星崎はダブルマンツォから速攻を試みるが、動きの良くなったトヨタは、ポストシユート、パスカットからの速攻で点差を広げる。残り15分で22-12と10点差にしたトヨタが、その後も速攻のリズムで走り勝った。

G K
F P
審・中野
井

〔自〕 本 森 井 田 村 輪 元 々 田 内 中 山
〔動〕 山 富 香 川 田 三 杉 野 光 山 田 中
得 0 0 6 4 4 7 3 1 2 1 0 2

三陽商会 29
15-14
7-9
16 車 トヨ
体 タ

〔戦評〕立ち上がり、4連続得点をあげる三陽が有利かに見えたが、車体も速攻からのコンビプレーで必死に食い下がる。しかし、10分経過後から車体は単調な攻め、イジーミスを重ね、三陽に主導権を渡す引き金となる。

後半に入っても車体は宇田川を中心とした堅いディフェンスを前

に攻めきれず、さらにエース野田の負傷退場によって完全にリズムをつかみ損ね、終始三陽ペースのゲームであった。

得 0 0 1 1 1 2 1 7 2 1 0 0 1
〔車〕 田 辺 田 山 蔵 合 部 井 島 野 鳴 野
〔宮〕 渡 野 中 大 河 岡 酒 小 川 寺 長

G K
F P
審・川合
藤

〔陽〕 川 橋 川 島 原 井 辺 藤 田 中 藤 村
〔三〕 宇 高 濱 飯 小 湯 渡 佐 濱 田 近 大
得 0 0 1 2 7 0 6 2 4 4 1 2

中村 荷 役 28
12-16
10-10
20 本 田 技 研
運 輸 熊 本

〔戦評〕本田熊本は、ディフェンスでは中村のポイントゲッター呉にマンツォをあて、オフフェンスでは田中、寺島を中心とした早いパス回しでサイド、ポストを攻めた。一方、中村は田口を中心に高さを生かした攻撃で互角の戦いを見せた。しかし、地力に勝る中村がじりじりと点差を広げ、28-20で逃げ切った。

得 0 0 0 0 1 1 4 1 5 6 0 2
〔本〕 本 本 野 中 口 崎 中 内 島 中 玉 村
〔熊〕 坂 宮 矢 田 山 川 田 堀 寺 大 児 中

G K
F P
審・清水
塚

〔荷〕 井上 口村 宮尾 島木 中石
〔役〕 石井 田西 朴 雨八 元高 呉 田明
得 0 0 4 4 4 7 2 3 0 5 2 0 1

28

20

メニューいろいろ

東洋証券

- 中国ファンド ●チャンス
- 公社債投信 ●株式投信
- 割引債 等



■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5
■電話：03(3274)0211

日新製綱 32 15 | 17 13 | 7 三 景

〔戦評〕前半出足、両チームとも緊張が解けず、イージーミスが連続して速攻戦をくり広げるが、宇田川の好キープینگに助けられた日新が抜け出し、得点を重ねていく。一方三景は、つまらないミスが失点につながるケースが目立ち日新優位に試合が運ばれる。

後半に入り、いくらか日新の攻撃は衰えたが、ロング、ポストシュートを確実に決めて32-13で勝利を飾った。

得001432210000
景田村橋井田山野橋橋士田
〔三〕中 高金清小小高福森

GK F P 審・田村 高田

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

11位決定戦

大同特殊 23 14 | 10 22 トヨタ
鋼星崎 9 | 12 車 体

〔戦評〕両者速攻のリズムで点を取り合うスピード感あふれる展開でスタートする。前半なかばより大同星崎が相手の攻めを読み、ディフェンス体型を変え、守りのリズムをつかみ徐々に点差を広げ、14-10で折り返す。

後半、トヨタ車体は大同星崎の

横浜にマンツーマンを試みる。残り5分頃には車体GK宮田の好守で1点差まで縮まるが、残り1分のところで大同星崎・平井のポストシュートが決まり、2点差とした時点で勝負は決まった。

得00011754300002
体田辺田山蔵合部井島野嶋野
〔宮〕渡野中大河岡酒小川寺長

GK F P 審・清水 塚

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

9位決定戦

三陽商会 33 14 | 10 24 トヨタ
19 | 14 自動車

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

後半、動きの良くなった三陽がディフェンスからの速攻でリズム

得0054193002200
自動車本森井田村輪元々田内中山
〔山〕富香川田三杉野光山田中

GK F P 審・中野 井

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

後半、トヨタ車体は大同星崎の

をつかみリードを広げる。トヨタも香井のサイド、川田、三輪のミドルで応戦するが、ディフェンスが甘くなった。リズムに乗った三陽はセットでも足がよく動き着々と加点、大差をつけ快勝する。

本田技研 21 13 | 7 17 三 景
8 | 10

GK F P 審・田村 高田

〔戦評〕前半から両チームともスピーディな試合運びで互角の戦いをしていったが、ディフェンス力に勝る本田が速攻や川崎のミドルシュートなどで本田が主導権を握り前半を終了。しかし、後半に入り動きの止まった本田から三景が速攻で3連続得点で反撃するが、得点チャンスにイージーミスを連発してしまい、そこをついた本田が得点を重ね、勝利を取めた。

得001250405000
景田村橋井田山野橋橋士田
〔三〕中 高金清小小高福森

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

後半、動きの良くなった三陽がディフェンスからの速攻でリズム

得0030221427000
本本野中口崎中内島中玉村
〔坂〕宮矢田山川田堀寺大児中

GK F P 審・中野 井

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

後半、トヨタ車体は大同星崎の

角で両チーム抜け出すことはできなかったが、日新の1点リードで折り返す。

7位決定戦

後半、日新は一気に3点をリードし主導権を握る。一方、中村も呉のロング、高木の速攻等で追いつき、1点差まで縮め必死に食い下がる。残り10分過ぎまで勝敗の行く方がわからなかったゲームも、GKの好守からの逆速攻等、休みなく攻めた日新が徐々に点差を広げ始める。勝負を決めた残り5分過ぎからは、日新が着実に点差を広げた。

得00602122047000
役井上口村 宮尾島木 中石
〔荷〕石井田西 雨八元高 田明

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

GK F P 審・清水 塚

〔戦評〕前半、個人技で点を取る三陽に対し、速攻、三輪のミドルで応戦したトヨタ、14-10で三陽リードで折り返す。

準決勝

本田技研 27 15 | 10 17 湧永製薬
12 | 7

〔戦評〕立ち上がり、本田は平松の2連続得点をきっかけに4点のリードを奪い、波に乗り始めるかに見えたが、湧永も鎌塚、中山らの頑張りによってスコアを並べ、以後一進一退の好ゲームへと展開するが、本田が一步抜け出し、15-10で折り返す。

後半、トヨタ車体は大同星崎の

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌



〔戦評〕前半のゲームは展開が早く、両者速攻を交えたロングシュートの打ち合いとなり、混戦から抜け出すことができず、13-13の

大崎電気 25

2	2	8	13
1	1	8	13

23 大 特殊鋼 同

〔本〕木本吉羽井木藤基口松村根

〔高〕高橋弥丹藤立内梅田平山関

得	0	0	0	7	2	2	5	3	0	5	2	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

27

GK
FP 〔審・岡本〕 成

〔湧〕多河酒河玉堀新中長荷鎌田

得	0	0	3	0	0	2	0	2	1	0	2	7
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

17

後半に入り、湧永は2連続得点等で本田に迫るが、橋本の好キープにより得点のチャンスをつかめない。しかし、2点差で食い下がり緊迫したゲームが続いたが、残り10分を切り、湧永の重なるイージミスから本田がスパートをかけ、27-17と勝負を決めた。

〔大〕大渡大珍武首魚菅藤宮柏土

得	0	0	3	0	0	6	2	0	3	8	0	3
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

25

〔大〕藤边橋田田藤住田井下崎屋

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

〔大〕吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

GK
FP 〔審・小路山〕 佐

〔大〕内高朝植藤末佐宇

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

タイスコアで折り返す。後半の出足は、ともにシュートにつながるパスミスが多く、またGKの好プレーも功を奏し、得点にたどり着くことができない。中盤、大崎は3点のリードを奪うが3段スカイプレー等の見事なシュートを決める大同に一気に追いつかれ、さらに菅田の2連続退場が災いし、逆にリードを許してしまふ。試合はそのまま一進一退の展開でもつれにもつれた末、延長戦に持ちこまれる。

〔湧〕多河酒河玉堀新中長富松田

得	0	0	5	3	1	4	7	5	1	0	0	6
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

32

GK
FP 〔審・小路山〕 佐

〔大〕同吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	1	0	1	15	1	5	3	2	0	0
---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---

28

〔大〕秋内高朝植藤末佐宇

得	0	0	1	0	1	15	1	5	3	2	0	0
---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---

28

〔大〕藤边橋田田藤住田井下崎屋

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

〔大〕吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

〔大〕内高朝植藤末佐宇

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

〔大〕藤边橋田田藤住田井下崎屋

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

〔大〕吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	1	4	0	0	2	1	10	4	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---

23

3位決定戦

湧永製菓 32

15	17
16	12

28 大 特殊鋼 同

〔戦評〕立ち上がり大同は林、盧のロングシュートで得点。一方湧永は、堀田のサイドや田中のポストシュートなどで互角の戦いをしていたが、中盤から大同のイージミスなどで湧永が4連続得点をし主導権を握った。

決勝

本田技研 26

11	15
11	12

23 大崎電気

〔本〕高橋弥丹藤立内梅田平山関

得	0	0	1	1	8	0	2	0	1	6	7	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

26

GK
FP 〔審・岡本〕 成

〔大〕同吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

〔大〕秋内高朝植藤末佐宇

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

〔大〕藤边橋田田藤住田井下崎屋

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

〔大〕吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

〔大〕内高朝植藤末佐宇

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

〔大〕藤边橋田田藤住田井下崎屋

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

〔大〕吉藤村生木井岡藤村

得	0	0	0	1	2	3	9	0	3	4	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

23

技を制す！ スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー



- 日本ハンドボール協会検定工場
- 国際体操連盟公式競技認定品製造工場
- 日本体操協会器械器具検定工場
- 国際体操連盟公式競技認定品製造工場

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号 千721 電話(0849)41-0230(代)

大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1 千581 電話(0729)48-3580(代)

営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所



日韓中学生親善交流ハンドボール大会 大阪中学生韓国遠征について

大阪ハンドボール協会

1990年12月5日付けの大韓民国ハンドボール連盟・洪淳泰名誉会長より大阪ハンドボール協会・神田清会長宛ての手紙で、小学生は'90年夏より京都田辺で開催されている全国小学生ハンドボール大会に交流参加し、'91年夏には韓国に招待予定で実施予定ですが、中学生は大阪でしたいとの希望がありましたので、日本の中学生の大会日程から8月の開催は困難であるが、3月末に大阪で開催している全国中学生ハンドボール親善交流大会の時期であれば、学校間・大阪だけの交流でなく全国の中学生チームと交流が可能で、返事を送ると、'91年3月末より交流希望の返事が帰ってきましたので、急速、信用組合大阪興銀に協

力をお願いし'91年3月末実施致しその時、洪・神田両会長、当時の伊藤日本協会担当常務理事、大阪興銀(韓国新韓銀行)会長と話し合い、今後大阪開催時は大阪興銀・ソウル開催時は新韓銀行の特別後援で継続実施するよう取り決めました。
'92年度は大阪中学生チームが韓国に交流試合に行くことになり、'92年3月31日より4月7日まで、大阪フェリー株式会社のご協力ご厚意により、大阪ハンドボール協会・神田清会長以下役員11名選手33名が韓国ソウル・プサンに遠征しました。

以下、同行しました織田先生の報告をご紹介します。

中学校日韓交流大会に参加して

大阪・堺市立大浜中学校・織田俊三

1992年3月31日より4月7日までの中学校日韓交流大会に、日頃指導している堺市立大浜中学の男女と私立大谷中学の女子と共に参加し、多くのことを勉強することができました。いか、自分の印象に残ったことを書かせていただきます。

今までも韓国流のフットワークなどのトレーニングについては、高校、実業団チームに教えてもらいましたが、昨年7月より取り入れてきたのですが、「見ると聞くとは大違い」というか、いくつかの点での違いがありました。

まずは、常にひざでした。ひざを強化するためのトレーニングが常に盛り込まれていました。
次は、サイドステップです。サイドステップの時に進行方向の足をかかとからつま先へと動かす方法を教えられたのですが、韓国の女子チームは、すべてつま先でのステップでした。この違いについて質問すると、「男子は下半身が強いし、相手のスピードについていくためには、つま先でのステップがないとだめだ」とのことでした。そして、ソウルからプサンに移ると女子でもつま先だけのステップをしていました。(ただし上級生だけでした)。
次はシュートです。シュートは腕の振り切りよりも、打点を上げひじから先の振りりとスナップだけでスピードをつけ、よりコントロールよいシュートを打っていました。女子では、スピードはないけど、アイフエンスの技をかわし、確実にキーパーの逆にロング、ミドルを打つことができるのは驚かされました。

最後に、ハンドボール競技の充実のためには、指導者の技術向上とスタッフの問題で考えさせられることが多かったと思います。
私は、1974年より中学校のハンドボールの指導をしてきました。しかし、ハンドボールをまったく知らない状況からのスタートでしたから、子どもと汗を流しながらの指導となり、体系的、理論的な指導はまったくできませんでした。そんな中で、第7回全国大会(月州中)と第19回(金岡北)に出場し、共に3位に入賞したのは、子どもたちの力であり、指導により力量をつけた結果ではありません。

今でも、全国には私のように苦しみなからハンドボールの指導をしている人はたくさんいると思います。中には「知ってるつもり」で指導している人もいるのではないかと思います。

私のような指導者の悩みを救うためには、もっと「協会」がリーダーシップをとり、日本のハンドボールの指導者のレベルを上げるような活動をすべきではないでしょうか。韓国のことは聞いていたけど、中・高校のつながりの強さと指導スタッフの充実ぶりを見てつくづく思いました。このような仕事は協会の役割だと思います。また、私のように(全国に数多くいると思います)一人で男女を見ていくななどということはまったくありませんでした。

これからも、ハンドボール競技の質的向上のために、ハンドボール協会の積極的な指導を期待しています。そして、海外遠征で浮かんだことは、みんなが交流できるような場をつくり、日本のハンドボールの方を向上させていきたいものです。

技術・戦術体系の確立と効果的な指導法の研究

平成3年度の「公認コーチ・シンポジウム」が3月14日～15日の2日間、東京オリピック記念青少年センターで開かれました。

会場は年度末の忙しい中、A、B、C級の公認コーチ43名、日本リーグの監督・コーチ等21名のあわせて64名が参加するという盛況ぶりでした。

シンポジウムはメインテーマとして「技術・戦術体系の確率と効果的な指導方法の研究」をかね6つのセッションに分けて進められました。初日は主に世界の技術分析、2日目はレフェリー分析を中心とし、広島アジア選手権のVTRをふんだんに使用しての運営にはフロアーからも「わかりやすく、議論がしやすい」などの評価の声も聞かれました。

バルセロナオリンピック予選の敗退によって、とかく展望を見失いがちになるところですが、今回のシンポジウムは、①日韓のプレイ比較やゲーム分析による客観的な要因の検討、②日本での一貫した技術指導体系の確立の必要性とその基礎、③技術評価のための監督、審判の協調性の必要、④日本ハンドボールが目指す道、についてひとつの合意が得られた、とい

う感がします。

指導・方法委員会のスタッフの努力によって、VTRやデータ、資料が十分に用意されたのも今回の財産であり、その内容を本誌でシリーズにして掲載したいと考えています。

開講式

・コーチャーズソサイアティ
総会

・アジア選手権記録部門報告
・「指導教本」作成経過報告
セッション1 基調講演

・日本ハンドボールの目指す道
（指導・方法委員会委員長）
大西武三

セッション2
「世界のコーチングの動向」
IHFシンポ報告1

平岡秀雄（指導・方法委）
セッション3
「アジア選手権技術分析」

・中韓チームの技術・戦術の相違
平岡

・クウエイト、カタールチームの技術・戦術の分析
笹倉清則（指導・方法委）

・デイフェンスフットワークの相違

杉森弘幸（指導・方法委）
セッション4

「世界のレフェリングの動向」
大塚文雄（審判部長）
・トレーナーとレフェリーの共同

セッション5
IHFシンポ報告

セッション6
「アジア選手権レフェリング分析」

・トレーナーからの要望
清水宜雄（指導・方法委）

・VTRによる討議
江成元伸（指導・方法委）

セッション6
「日本ハンドボールの目指す道」

・日本ハンドボールの方向
市原則之（前強化部長）

・アジア選手権における技術と戦術の評価
緒方嗣雄（全日本女子監督）

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

間次男、他は未定)

小山浩指導・方法委からアジア選手権でのデータブックが配布され、ランニングスコアやポジション別得点率等のゲームデータ分析がタブレット、パソコン、プリンターの3点セットで簡単にシステマ化できることが示され、今後は国内の大会でも実行する方向で検討中である、との報告があった。

岡本研二委員からは、2年前から指導・方法委員会を中心に作成中であつた日本協会編のテキスト「ハンドボール指導教本」が、今年6月に発刊されるに至つたので現場での活用を要望する発言があつた。

大西委員長は「日本ハンドボールの目指す道」と題した基調講演の中で、①技術・指導の体系化が急務であること、②アジア選手権の敗北は、指導者の勉強不足にあること、③ハンドのゲームの3つの面（教育的、文化的、勝負的）がそろつた指導者・選手が必要なこと、④指導者の研修機会が増大されること、を強調した。

平岡委員を中心としたアジア選手権での技術・戦術分析グループは、中国の特徴として、①保持ミスが多い、②個人戦術での得点が多い、③2-4攻撃に威力がある、④5-1デイフェンスは受け身で活気がない、⑤3-3のデイフェンスが有効、を示した。また、韓国は、①攻撃の主体は3-3のパ

ラレルである、②3-3から2-4攻撃に変化する瞬間をねらう、③センターからの展開はポストねらいが多い、④3-1-3デイフェンスが主体でフェイントの間合いをとらせない、などに特徴があることが報告された。また杉森報告は韓国のデイフェンスフットワークにピッチステップが多用されていること、GKのキーピングにはパートナーは少ないが、デイフェンスとのコンビにより片方は責任を持つ、という考えがあると思われること、を指摘した。

「世界のレフェリング分析」においては、大塚審判部長の1993年ルール改正の動向の報告のあと、フロアーから5人の監督の意見が出された。福井氏（大経大）は「抗議の方法が定かでない、ルールが徹底がされていない」、栗屋氏（本田）は「認められないのを承知で選手がタイムアウトを要求するのはレフェリーによって許可される現実があるから」と述べた。「レフェリーもできればえによって大会中ストップを！」、「レフェリーとコーチの不和はルールの解釈の不一致、もつと話し合いの場を！」など本質にせまる問題提起がなされた。大塚審判部長の報告や江成委員のアジア選手権59場面のテスト形式によるVTR解説によって相互の認識と協調はかつてなく深まったといえる。次の機会を確認し成功裡に終会となった。

冒頭の総会では、コーチャーズソサイアティ独自の組織と活動が必要との指摘に基づき各ブロック世話人が選出された。（東北―斉藤浩、関東―飯田信行、東海―松浦滋、近畿―山崎武、中国―永井忠和、四国―田中達男、九州―儀

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

閉講式

鳥取大④島根大⑤徳島大

▼女子1部

広島大 16 | 5 高知大

広島大 16 | 8 愛媛大

岡山県立短大 16 | 11 広島大

愛媛大 14 | 5 高知大

岡山県立短大 27 | 6 高知大

岡山県立短大 20 | 8 愛媛大

(順位) ①岡山県立短期大②広島大③愛媛大④高知大

▼女子2部 (X)

鳴門教育大 29 | 11 川崎医療福祉大

川崎医療福祉大 14 | 14 岡山女子短大

鳴門教育大 19 | 8 岡山女子短大

▼女子2部 (Y)

岡山県立短大 23 | 10 四国大

山陽学園短大 19 | 14 四国大

岡山県立短大 24 | 7 山陽学園短大

▼順位決定戦

鳴門教育大 15 | 11 岡山女子短大

岡山女子短大 11 | 10 山陽学園短大

川崎医療福祉大 13 | 12 四国大

(順位) ①鳴門教育大②岡山大③岡山女子短期大④山陽学園短期大⑤川崎医療福祉大⑥四国大

九州学生

(4月30日) 5月4日 / 福岡大学 第2記念会堂

▼男子1部

福岡大 38 | 9 西南学院大

福岡大 32 | 15 沖繩国際大

福岡大 39 | 14 九州大

福岡大 36 | 10 宮崎大

福岡大 23 | 22 東和

東和 28 | 17 西南学院大

東和 28 | 19 沖繩国際大

東和 39 | 14 九州大

東和 36 | 10 宮崎大

沖繩国際大 30 | 21 西南学院大

沖繩国際大 23 | 21 九州大

沖繩国際大 35 | 21 宮崎大

西南学院大 22 | 15 九州大

西南学院大 31 | 17 宮崎大

九州大 22 | 19 宮崎大

(順位) ①福岡大②東和③沖繩国際大④西南学院大⑤九州大⑥宮崎大

▼男子2部

福岡教育大 13 | 12 熊本大

福岡教育大 24 | 12 大分大

熊本大 20 | 17 鹿児島大

熊本大 26 | 21 琉球大

熊本大 32 | 17 鹿児島経済大

福岡教育大 29 | 24 大分大

鹿児島大 34 | 26 福岡教育大

福岡教育大 26 | 12 琉球大

福岡教育大 36 | 20 鹿児島経済大

大分大 22 | 15 鹿児島大

大分大 25 | 16 琉球大

大分大 26 | 20 鹿児島経済大

鹿児島大 28 | 28 琉球大

鹿児島大 29 | 24 鹿児島経済大

琉球大 29 | 20 鹿児島経済大

(順位) ①熊本大②福岡教育大③大分大④鹿児島大⑤琉球大⑥鹿児島経済大

▼男子3部

九州産業大 24 | 22 熊本商科大

九州産業大 32 | 27 九州産業大

九州産業大 30 | 14 熊本工大

九州産業大 24 | 22 熊本商科大

九州産業大 32 | 27 九州産業大

九州産業大 30 | 14 熊本工大

九州産業大 24 | 22 熊本商科大

九州産業大 32 | 27 九州産業大

九州産業大 30 | 14 熊本工大

九州産業大 24 | 22 熊本商科大

九州産業大 32 | 27 九州産業大

九州産業大 39 | 20 第一経済大

熊本商科大 26 | 21 久留米工大

熊本商科大 39 | 11 熊本工大

熊本商科大 25 | 21 第一経済大

久留米工大 34 | 12 熊本工大

久留米工大 27 | 23 第一経済大

第一経済大 37 | 17 熊本工大

(順位) ①九州産業大②熊本商科大③久留米工業大④第一経済大⑤熊本工業大

▼男子4部 (Aバート)

第一工業大 17 | 17 九州共立大

第一工業大 29 | 19 長崎大

第一工業大 34 | 19 日本文理大

第一工業大 39 | 13 西日本工大

九州共立大 31 | 22 長崎大

九州共立大 20 | 17 日本文理大

九州共立大 54 | 12 西日本工大

九州共立大 28 | 23 日本文理大

長崎大 30 | 23 西日本工大

長崎大 36 | 15 西日本工大

日本文理大 36 | 15 西日本工大

(順位) ①第一工業大③九州共立大②長崎大④日本文理大⑤西日本工業大

▼男子4部 (Bバート)

長崎総合科学大 24 | 20 福岡工業大

長崎総合科学大 26 | 16 産業医科大

長崎総合科学大 38 | 15 九州工業大

福岡工業大 20 | 20 産業医科大

福岡工業大 37 | 14 九州工業大

福岡工業大 23 | 16 九州工業大

産業医科大 23 | 16 九州工業大

(順位) ①長崎総合科学大②福岡工業大③産業医科大④九州工業大⑤第一工業大

第一工業大 31 | 24 長崎総合科学大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 30 | 18 福岡教育大

福岡大 43 | 28 九州女子大

福岡大 29 | 13 沖繩国際大

福岡大 42 | 11 琉球大

福岡大 46 | 10 東海福岡短大

福岡大 38 | 7 熊本短大

福岡教育大 19 | 12 九州女子大

福岡教育大 26 | 11 沖繩国際大

福岡教育大 32 | 9 琉球大

福岡教育大 47 | 10 東海福岡短大

福岡教育大 38 | 10 熊本短大

福岡教育大 21 | 18 沖繩国際大

九州女子大 22 | 14 琉球大

九州女子大 33 | 7 東海福岡短大

九州女子大 30 | 17 熊本短大

沖繩国際大 33 | 13 琉球大

沖繩国際大 37 | 11 東海福岡短大

沖繩国際大 27 | 16 熊本短大

琉球大 28 | 19 東海福岡短大

琉球大 24 | 18 熊本短大

東海福岡短大 23 | 14 熊本短大

(順位) ①福岡大②福岡教育大③九州女子大④沖繩国際大⑤琉球大⑥東海福岡短期大⑦熊本短期大

⑧入替戦

福岡教育大 17 | 14 九州大

福岡教育大 20 | 19 琉球大

熊本商科大 20 | 19 琉球大

熊本商科大 20 | 19 琉球大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

長崎総合科学大 25 | 23 第一経済大

※関東、東海、関西学生の春季リーグ戦の結果は、次でお伝えします。

ねばりは頑張り 気力は体力



効能・効果 ●滋養強壮 ●虚弱体質 ●肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害 ●発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社 ワクワガ ●札幌011(747)2166 ●東京03(3293)3351 ●名瀬052(971)5901 ●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語る時の瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

"With You"



本社 〒460 名古屋市中区錦 1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

ス

ーパーシュートを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH711

メーカー希望小売価格 ¥15,500 (消費税抜き)

カラー/ ●ホワイト×◎レッド・マリンブルー ●ホワイト×◎マリンブルー・レッド

サイズ/22.5-29.0cm

α GEL

MADE IN JAPAN



JGS 1005

アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

asics
ATHLETIC SHOES

株式会社 アシックス

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078)303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03)3624-2221(大代表) ■◎はアシックスの登録商標です。

各地の大会結果

東北

第19回青森県春季社会人大会

(4月11、12日/七戸町立体育館)

〈男子〉

野辺地クA 26-23 海自第2
航空群B

七戸ユニオンA 32-13 北里大

海自大湊 26-23 七戸ユニオンB

野辺地B 31-20 弘前大

〈2回戦〉

野辺地クA 12-0 青森マスターズ

青森ク 37-25 海自大湊

七戸ユニオンA 23-19 海自第2

青商ク 25-19 野辺地クB

〈準決勝〉

野辺地クA 27-24 青森ク

青商ク 33-25 七戸ユニオンA

〈決勝〉

青商ク 36 18-18 野辺地

18-14 野辺地

18-14 野辺地

11-14 M K C

20-11 野辺地ク

10-10 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

10-6 16 10-6 16 10-6

第12回東北大会青森県予選会

(4月15日/七戸町立体育館)

〈男子〉

野辺地ク 35-27 七戸ユニオン

野辺地ク 17-16 M K C

野辺地ク 22-20 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

野辺地ク 21-21 あすなろク

第12回青森県高校春季地区大会

(4月25、26日/青森商高ほか)

〈男子〉

五所川原工 11-7 五所川原

五所川原工 13-5 五所川原

五所川原工 11-10 五所川原

五所川原工 18-10 五所川原

五所川原工 11-2 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

五所川原工 11-6 五所川原

十和田工 15-13 野辺地工
野辺地 24-4 七戸

〈女子〉

野辺地 26-0 野辺地工

野辺地 12-2 三本木

野辺地 14-3 三本木

野辺地 22-1 野辺地工

野辺地 11-3 六ヶ所

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

野辺地 21-3 野辺地工

関東

第15回群馬県クラブリーグ

(2月23日/前橋市民体育館)

富岡ク 31-12 群大OB

富岡ク 19-9 日立高崎

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

富岡ク 25-10 群大OB

大同ク 28-17 静岡教員団
岐阜教員 28-25 鶴ノ森ク

大同ク 28-17 静岡教員団

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

大同ク 11-17 25 岐阜教員

東海

第31回東海室内選手権

(2月8、9日/多治見市総合体育館)

富岡ク 10-6 16 吉井ク

富岡ク 8-10 16 吉井ク

富岡ク 8-10 16 吉井ク

富岡ク 8-10 16 吉井ク

富岡ク 8-10 16 吉井ク

富岡ク 8-10 16 吉井ク

名短付 33 19-14 18 清水市商

名短付 33 19-14 18 清水市商

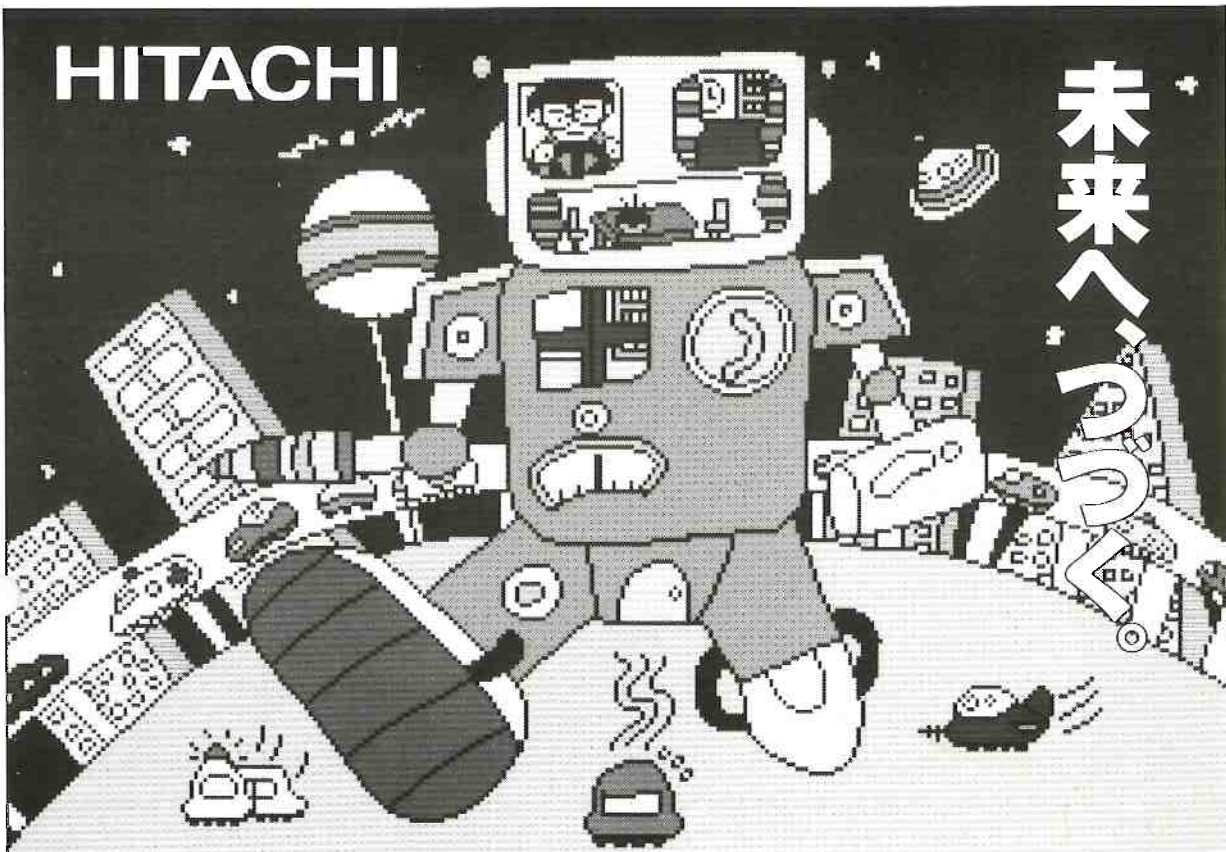
名短付 33 19-14 18 清水市商

名短付 33 19-14 18 清水市商

名短付 33 19-14 18 清水市商

HITACHI

未来へ つづく



人がいて、街があつて、豊かな社会があり、快適な生活がある。

そんな私たちの暮らしも、そう、調和をめざす技術の力で支えられているんですね。

上の絵は、小学6年生のCG(コンピュータ・グラフィック)アーティスト、

瀧本大介くんが描いてくれた「ロボット・ハウス」。

おうち全体がロボットになっていて、どこにでも行けるんですって。

次の、次の世紀くらいかな。こんなロボットが大活躍する日だって、来るかも知れません。

夢を見る力。夢を叶える力。未来へ、つづく。日立です。

ロボット・ハウスのお通りだい。

人と技術の理想をめざす

Interface

株式会社 日立製作所

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三二二号

昭和四十年六月七日 平成四年六月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成四年七月一日 発行

東京都渋谷区 一―一―
電話 代表(48) 二三六一
振替 東京 六一五〇四八番 編集兼
発行人

中澤重夫

定価三百五十円
(年間購読料
三千三百円)